

# おまかせ運用グロース・ファンド (世界の株式中心)

## 運用報告書 (全体版)

第7期 (決算日 2024年1月31日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、「おまかせ運用グロース・ファンド (世界の株式中心)」は、2024年1月31日に第7期の決算を行いました。  
ここに作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	原則として、無期限です。(設定日: 2017年3月1日)	
運用方針	「おまかせ運用グロース・ファンド (世界の株式中心)」は、マザーファンド受益証券へ投資を行います。以下はマザーファンドである「THEO グロース・マザーファンド (世界の株式中心)」の運用方針です。 ①主として世界の上場投資信託証券 (ETF) に投資することにより、リスクの低減を図りつつ、世界中の企業の成長性を享受することを目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ③資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。	
主要運用対象	ベビーファンド	THEO グロース・マザーファンド (世界の株式中心) 受益証券を主要な投資対象とします。
	マザーファンド	世界の株式市場に上場されている投資信託証券 (ETF) を主要な投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	①上場投資信託証券 (ETF) への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①投資信託証券 (ETF) への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年1月31日 (休業日の場合は翌営業日) に決算を行い、収益分配方針に基づき収益分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	



東京都千代田区紀尾井町1番3号

<照会先>

電話番号: 03-6629-7090

(受付時間: 委託会社の営業日の9:30~17:00)

ホームページ: <https://www.money-design.com/>

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 込 配 金	期 騰 落	中 率		
	円	円		%	%	百万円
3期(2020年1月31日)	11,731	0		13.7	93.9	367
4期(2021年2月1日)	13,287	0		13.3	99.9	656
5期(2022年1月31日)	15,286	0		15.0	99.6	971
6期(2023年1月31日)	16,028	0		4.9	99.4	1,262
7期(2024年1月31日)	20,747	0		29.4	98.2	1,930

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は表示しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2023年1月31日	円		%	%
	16,028		—	99.4
2月末	16,467		2.7	99.0
3月末	16,320		1.8	99.0
4月末	16,619		3.7	99.5
5月末	17,359		8.3	99.1
6月末	18,720		16.8	99.0
7月末	19,043		18.8	99.0
8月末	19,246		20.1	98.9
9月末	18,917		18.0	99.0
10月末	18,205		13.6	99.0
11月末	19,383		20.9	99.4
12月末	19,820		23.7	98.4
(期 末) 2024年1月31日	20,747		29.4	98.2

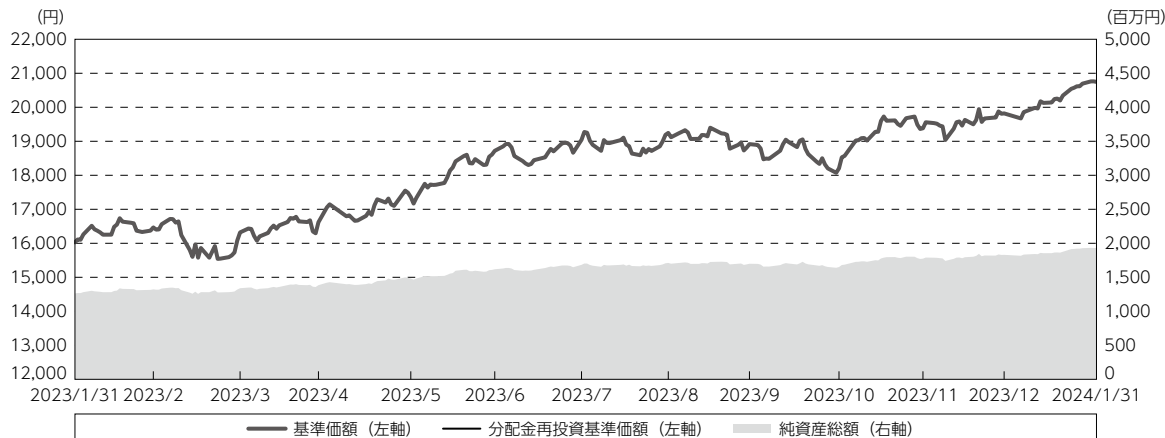
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ○運用経過

(2023年2月1日～2024年1月31日)

## 期中の基準価額等の推移



期首：16,028円

期末：20,747円(既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：29.4%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年1月31日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は表示していません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、+29.4%となりました。

当ファンドは、「THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）」受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

当期は、米国や欧州における金融政策の動向を窺う相場状況の中、インフレリスク低下に伴う早期利下げ期待などから株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。また、当ファンドは為替ヘッジを行っていないため為替相場の変動が基準価額に反映されますが、当期の為替相場は日本円に対して米ドル高となったため、基準価額にはプラスとなりました。

## 投資環境

世界の株式市場の指数であるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）は+17.1%となりました。一方、米ドル円レートは+13.1%の米ドル高となりました。

当期の世界株式市場は、米国や欧州の中央銀行が金融引き締め政策を継続したことなどから軟調なスタートとなりました。2023年3月下旬には金融引き締め政策が長期化した影響などから銀行の経営危機が相次ぎ、金融システムへの不安が高まりました。しかし、2023年6月に入ると米国や欧州におけるインフレ圧力が弱まり、利上げ停止時期の早期化期待から、7月にかけて株価は上昇しました。その後、2023年10月には欧米金利の高止まりや、パレスチナを実効支配するハマスとイスラエルが戦争状態となり市場心理が悪化したことなどから株価は下落しました。2023年11月以降は、再び米国や欧州においてインフレ圧力が弱まったことで早期利下げ観測が広がり、世界株式は大きく上昇して期末を迎えました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）」受益証券への投資を通じ、主として世界のETFに投資することで、実質的に世界の株式へ分散投資を行います。

当ファンドの目的は、世界各国の企業の成長性を享受し、投資信託財産を成長させることです。これに向けて、定期的に評価基準にもとづいてETFを選定し、検証を重ねたアルゴリズムにより配分を変更します。当期もそのように運用を行いました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は設定しておりません。

## 分配金

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第7期
	2023年2月1日～ 2024年1月31日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,746

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

引き続き、「THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）」受益証券への投資を通じ、主として世界のETFに投資することで、実質的に世界中の企業の成長を享受することを目指します。定期的に、評価基準に基づいてETFを選定し、組入比率を調整して参ります。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2023年2月1日～2024年1月31日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 79	% 0.440	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 64)	(0.358)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 10)	(0.055)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.042	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 8)	(0.042)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	24	0.134	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 5)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 7)	(0.040)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 12)	(0.067)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	111	0.617	
期中の平均基準価額は、18,010円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

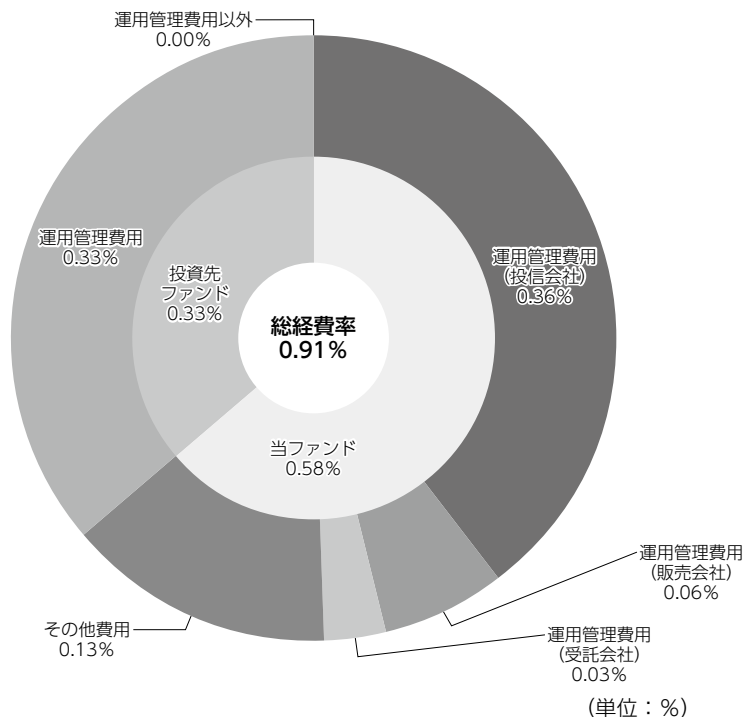
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.91%です。



総経費率(①+②+③)	0.91
①当ファンドの費用の比率	0.58
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.33
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年2月1日～2024年1月31日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）	千口 176,221	千円 329,577	千口 42,243	千円 82,077

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年2月1日～2024年1月31日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年2月1日～2024年1月31日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2024年1月31日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）	千口 762,832	千口 896,810	千円 1,930,295

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2024年1月31日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）	千円 1,930,295	% 99.6
コール・ローン等、その他	7,716	0.4
投資信託財産総額	1,938,011	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) THEO グロース・マザーファンド（世界の株式中心）において、当期末における外貨建純資産（7,443,072千円）の投資信託財産総額（7,749,738千円）に対する比率は96.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=147.55円。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年1月31日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,938,011,679
コール・ローン等	4,835,004
THEO グロース・マザーファンド (世界の株式中心) (評価額)	1,930,295,533
未収入金	2,881,142
(B) 負債	7,716,146
未払解約金	2,959,760
未払信託報酬	3,875,565
その他未払費用	880,821
(C) 純資産総額(A - B)	1,930,295,533
元本	930,406,686
次期繰越損益金	999,888,847
(D) 受益権総口数	930,406,686口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,747円

(注) 当ファンドの期首元本額は787,448,210円、期中追加設定元本額は189,193,274円、期中一部解約元本額は46,234,798円です。

(注) 1口当たり純資産額は2,0747円です。

## ○損益の状況 (2023年2月1日～2024年1月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	409,765,812
売買益	421,519,234
売買損	△ 11,753,422
(B) 信託報酬等	△ 8,659,545
(C) 当期損益金(A + B)	401,106,267
(D) 前期繰越損益金	222,309,317
(E) 追加信託差損益金	376,473,263
(配当等相当額)	( 293,705,918)
(売買損益相当額)	( 82,767,345)
(F) 計(C + D + E)	999,888,847
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F + G)	999,888,847
追加信託差損益金	376,473,263
(配当等相当額)	( 294,197,153)
(売買損益相当額)	( 82,276,110)
分配準備積立金	623,415,584

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(31,386,973円)、費用控除後の有価証券等損益額(369,719,294円)、信託約款に規定する収益調整金(376,473,263円)および分配準備積立金(222,309,317円)より分配対象収益は999,888,847円(1万口当たり10,746円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

## ○お知らせ

該当事項はございません。

# THEO グロース・マザーファンド （世界の株式中心）

## 運用報告書

第7期（決算日 2024年1月31日）  
（2023年2月1日～2024年1月31日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として、無期限です。（設定日：2017年3月1日）
運用方針	①主として世界の投資信託証券（ETF）に投資することにより、リスクの低減を図りつつ、世界中の企業の成長性を享受することを目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ③資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。
主要運用対象	世界の株式市場に上場されている投資信託証券（ETF）を主要な投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券（ETF）への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

 お金のデザイン

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 純 資 産 額	投 証 組 入 比 率
		期 騰 落	中 率		
	円		%		%
3期(2020年1月31日)	11,915		14.3		93.9
4期(2021年2月1日)	13,564		13.8		99.9
5期(2022年1月31日)	15,692		15.7		99.6
6期(2023年1月31日)	16,545		5.4		99.4
7期(2024年1月31日)	21,524		30.1		98.2

(注) 当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は表示しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 証 組 入 比 率	信 託 純 資 産 額
		騰 落	率		
(期 首) 2023年1月31日	円		%		%
2月末	16,545		—		99.4
3月末	17,005		2.8		98.9
4月末	16,862		1.9		98.9
5月末	17,177		3.8		99.3
6月末	17,950		8.5		98.9
7月末	19,364		17.0		98.8
8月末	19,706		19.1		99.0
9月末	19,925		20.4		98.8
10月末	19,593		18.4		98.9
11月末	18,866		14.0		98.8
12月末	20,094		21.5		99.3
(期 末) 2024年1月31日	20,555		24.2		98.2
	21,524		30.1		98.2

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2023年2月1日～2024年1月31日)

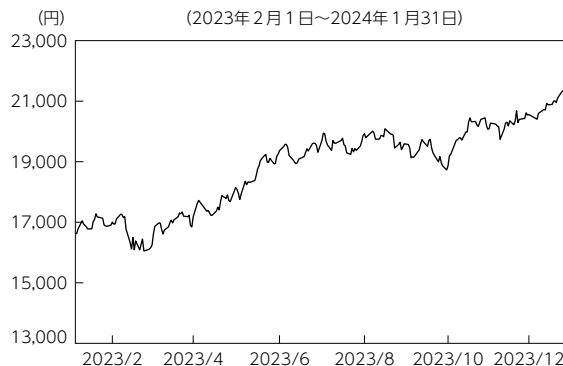
## 期中の基準価額等の推移

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、+30.1%となりました。

当期は、米国や欧州における金融政策の動向を窺う相場状況の中、インフレリスク低下に伴う早期利下げ期待などから株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。また、当ファンドは為替ヘッジを行っていないため為替相場の変動が基準価額に反映されますが、当期の為替相場は日本円に対して米ドル高となったため、基準価額にはプラスとなりました。

## 【基準価額の推移】



## 投資環境

世界の株式市場の指数であるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）は+17.1%となりました。一方、米ドル円レートは+13.1%の米ドル高となりました。

当期の世界株式市場は、米国や欧州の中央銀行が金融引き締め政策を継続したことなどから軟調なスタートとなりました。2023年3月下旬には金融引き締め政策が長期化した影響などから銀行の経営危機が相次ぎ、金融システムへの不安が高まりました。しかし、2023年6月に入ると米国や欧州におけるインフレ圧力が弱まり、利上げ停止時期の早期化期待から、7月にかけて株価は上昇しました。その後、2023年10月には欧米金利の高止まりや、パレスチナを実効支配するハマスとイスラエルが戦争状態となり市場心理が悪化したことなどから株価は下落しました。2023年11月以降は、再び米国や欧州においてインフレ圧力が弱まったことで早期利下げ観測が広がり、世界株式は大きく上昇して期末を迎えました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として世界のETFに投資することで、実質的に世界の株式へ分散投資を行います。

当ファンドの目的は、世界各国の企業の成長性を享受し、投資信託財産を成長させることです。これに向けて、定期的に評価基準にもとづいてETFを選定し、検証を重ねたアルゴリズムにより配分を変更します。当期もそのように運用を行いました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は設定しておりません。

## ○今後の運用方針

引き続き、主として世界のETFに投資することで、実質的に世界中の企業の成長を享受することを目指します。定期的に、評価基準に基づいてETFを選定し、組入比率を調整して参ります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年2月1日～2024年1月31日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	円 8 ( 8 )	% 0.042 (0.042)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 投 資 信 託 証 券 )	0 ( 0 )	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	5 ( 5 ) ( 0 )	0.027 (0.026) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	13	0.070	
期中の平均基準価額は、18,636円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年2月1日～2024年1月31日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外             国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	INVESCO QQQ TRUST SERIES 1	6,852	2,261	25,358	9,226
	Invesco Nasdaq 100 ETF	67,591	10,327	1,307	197
	ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA	29,840	1,242	9,722	435
	ISHARES MSCI MEXICO ETF	11,281	682	4,147	256
	ISHARES CHINA LARGE-CAP ETF	4,377	127	39,134	1,227
	ISHARES MSCI USA ESG SELECT	2,955	260	21,988	2,041
	ISHARES MSCI TAIWAN ETF	1,971	89	43,664	1,954
	ISHARES MSCI JAPAN ETF	20,255	1,239	4,708	287
	VANGUARD FTSE EMERGING MARKE	89,928	3,657	6,222	251
	VANGUARD FTSE EUROPE ETF	35,650	2,148	18,459	1,139
	VANGUARD MID-CAP VALUE ETF	21,476	2,922	3,292	440
	VANGUARD MID-CAP GROWTH ETF	5,189	1,035	4,804	938
	VANGUARD VALUE ETF	38,812	5,520	6,739	940
	WISDOMTREE INDIA EARNINGS	9,831	334	45,470	1,622
小計	346,008	31,849	235,014	20,961	

(注) 金額は受け渡し代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年2月1日～2024年1月31日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年1月31日現在)

## 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
INVESCO QQQ TRUST SERIES 1	18,506	—	—	—	—	
Invesco Nasdaq 100 ETF	—	66,284	11,603	1,712,024	22.4	
ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA	37,059	57,177	2,392	352,981	4.6	
ISHARES MSCI MEXICO ETF	18,069	25,203	1,689	249,264	3.3	
ISHARES CHINA LARGE-CAP ETF	34,757	—	—	—	—	
ISHARES MSCI USA ESG SELECT	19,033	—	—	—	—	
ISHARES MSCI TAIWAN ETF	41,693	—	—	—	—	
ISHARES MSCI JAPAN ETF	43,616	59,163	3,900	575,535	7.5	
VANGUARD FTSE EMERGING MARKE	39,476	123,182	4,901	723,203	9.5	
VANGUARD FTSE EUROPE ETF	76,951	94,142	6,041	891,363	11.7	
VANGUARD MID-CAP VALUE ETF	22,532	40,716	5,875	866,963	11.4	
VANGUARD MID-CAP GROWTH ETF	14,142	14,527	3,199	472,032	6.2	
VANGUARD VALUE ETF	41,721	73,794	11,233	1,657,526	21.7	
WISDOMTREE INDIA EARNINGS	35,639	—	—	—	—	
合 計	口 数 ・ 金 額	443,194	554,188	50,836	7,500,896	
	銘柄 数<比 率>	13	9	—	<98.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## ○投資信託財産の構成

(2024年1月31日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 7,500,896	% 96.8
コール・ローン等、その他	248,842	3.2
投資信託財産総額	7,749,738	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（7,443,072千円）の投資信託財産総額（7,749,738千円）に対する比率は96.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=147.55円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年1月31日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	7,810,806,242	
コール・ローン等	248,789,477	
投資信託受益証券(評価額)	7,500,896,065	
未収入金	61,120,700	
(B) 負債	175,194,893	
未払金	172,284,575	
未払解約金	2,910,318	
(C) 純資産総額(A－B)	7,635,611,349	
元本	3,547,512,748	
次期繰越損益金	4,088,098,601	
(D) 受益権総口数	3,547,512,748口	
1万口当たり基準価額(C/D)	21,524円	

(注) 当ファンドの期首元本額は2,748,417,559円、期中追加設定元本額は1,169,376,518円、期中一部解約元本額は370,281,329円です。

(注) 2024年1月31日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・THEO グロース・A I ファンド（世界の株式中心） 2,623,189,442円
- ・おまかせ運用グロース・ファンド（世界の株式中心） 896,810,785円
- ・THEOベスト・バランス・ファンド 27,512,521円

(注) 1口当たり純資産額は2,1524円です。

## ○損益の状況（2023年2月1日～2024年1月31日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	118,460,629	
受取配当金	118,045,925	
受取利息	414,704	
(B) 有価証券売買損益	1,393,651,732	
売買益	1,456,113,107	
売買損	△ 62,461,375	
(C) 保管費用等	△ 1,570,655	
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,510,541,706	
(E) 前期繰越損益金	1,798,716,120	
(F) 追加信託差損益金	1,087,045,298	
(G) 解約差損益金	△ 308,204,523	
(H) 計(D+E+F+G)	4,088,098,601	
次期繰越損益金(H)	4,088,098,601	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。